

平成24年度

HTLV-1 母子感染予防対策講習会

日時 平成24年11月4日(日) 午後1～5時

講演時間(案)

場所 大手町サンケイプラザ (東京)

I. ①～④ 質疑応答を含め各25分

II. ①～⑥ 講演各15分、総合討論30分

参加費は無料ですが、会場の都合上事前予約をお願いいたします。先着200名です。本研究班ホームページ (<http://htlv-1mc.org/>) 上の「お問い合わせ先」に必要事項を記入しメールでお申し込みください。また、ホームページの申し込み用紙を印刷しFAXにて申し込むことも可能です。

I. HTLV-1 母子感染について

① 成人T細胞白血病(ATL)とは

東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科 准教授 内丸 薫

② HTLV-1 母子感染に対する長崎県の取り組みとその成果

長崎大学医歯薬学総合研究科感染症態制御学 教授 森内 浩幸

③ HTLV-1 抗体スクリーニング検査、確認検査の意義

富山大学大学院医学薬学研究部産科婦人科学 教授 齋藤 滋

④ HTLV-1 キャリアの母親として医療者に訴えたいこと

キャリアママの会「カランコエ」 田村 佐紀子

休憩(15分)

II. 厚生労働科学研究「HTLV-1 母子感染予防に関する研究： HTLV-1 抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究」について

① 研究の背景と目的、研究計画の概要について

昭和大学医学部小児科学講座 教授 板橋 家頭夫

② 本研究に対する日本産婦人科医会の取り組み

東邦大学医療センター大森病院産婦人科 教授 田中 政信

③ 出生した児の乳汁栄養法およびフォローアップの留意点

昭和大学医学部小児科学講座 准教授 水野 克己

④ HTLV-1 抗体陽性妊婦への意思決定支援

公益社団法人 日本看護協会常任理事(助産師) 福井 トシ子

⑤ HTLV-1 抗体陽性妊婦から出生した児のオンライン登録方法とフォローアップの実際

東京女子医科大学総合周産期母子医療センター長・教授 楠田 聡

⑥ 鹿児島大学における本研究の状況

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 小児科学分野 特任准教授 根路銘 安仁